

第2部 諸地域世界の交流と再編

6 内陸アジア世界と諸地域世界

2 モンゴル帝国の興亡 (教科書 P.104~105)

① モンゴル帝国の成立 [p.104]

- ・ [] がモンゴル高原の諸部族を統一し, [] をへて [] を名のる
- ・ 強力な騎馬軍団をつくり, 大遠征
オゴタイ…華北を支配
[] …西征してロシアを支配
[] …アッバース朝を滅ぼす
- ・ 征服地は [], [], [] の3ハン国 (ウルス) となる
→大ハンのもとでゆるやかに連合 = [] の出現

② 元の中国支配 [p.104]

- ・ 13世紀後半 [] が大ハンに
カラコルムから [] に遷都
国号を [] とする

元 (1271~1368年)

- ・ 1279年 南宋を滅ぼし, 中国全土を支配
- ・ チベット, 大理, ミャンマーを征服, 高麗を属国に
- ・ 日本, ベトナム南部, ジャワに遠征
- ・ 中国支配にあたり, 人々を区別して秩序維持
 - ┌ モンゴル人…要職を独占
 - ├ [] : 西域諸民族…財政などの実務
 - ├ [] : 金支配下の人々
 - └ [] : 南宋支配下の人々
- ・ 科挙を一時中止
- ・ 中国社会のしくみ温存
→ [] が進展

- ・商業・交易活動を保護

→ [] の整備, 紙幣([]) の発行

- ・チベット仏教の高僧 [] をまねき, 保護

→ 財政難をまねき, 交鈔乱発 (= 経済の混乱)

- ・フビライ死後, 帝位争いで政治が混乱

[] が起こした紅巾の乱をきっかけに, モンゴル高原へ退く (1368年)

↑

明の建国

③ 東西文化の交流 [p. 105]

- ・伝統文化 (儒学や詩文) はふるわず

- ・庶民文化が発達

[] とよばれる雑劇が流行 (『西廂記』)

白話小説の原形ができる

- ・イスラームの文化と学問が伝来

[] …天文台をつくって天体観測

[] をつくる

→ 日本に伝わる